

雲北陵月報

No. 467

令和6年7月19日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

進路決定の夢を叶える



就職指導部長
春日 啓伸

今年も例年通り、7月1日より求人票の受付が始まりました。3年生の就職希望の皆さんは、1年生から進路決定に備えて、進学・就職指導を受けてきました。3年間、しっかりと準備をしてきた皆さんは、自信を持って就職活動に臨んでください。また、1・2年生の皆さん、高校の3年間は瞬く間に過ぎ去ります。皆さんの目標は、ただ卒業するだけでなく、自分が希望する進路先を決定することです。日々目標を持ち、大切に過ごしてください。

今年の本校就職指導部は、4月に1・2年生対象の進路適性検査、3年生へ進路説明会や校内就職模擬試験など行ってきました。6月には松江・出雲・雲南・大田の企業と情報交換会を行い、企業が必要とする人材の情報を入手することに努めました。

今年度、企業が、どのような人材を高卒者に求めているか、4つに要約して述べてみます。

- ①健康で、明るく素直で元気があるか。
- ②将来の夢(ビジョン)を持っているか。
- ③問題提起ができて、また解決する能力を持っているか。
- ④すぐ諦めたりせず、我慢強さがあるか。

つまり、働くという就労意欲を持ち、コミュニケーション能力に優れている人といえるでしょう。当然、高校生として標準的な学力があることも必要です。よく考えると、企業が求める人材は、本校の生徒の皆さんのような人です。本校の行う教育活動に一生懸命取り組み、自己成長を遂げる皆さんこそ企業が必要とする人材です。自信を持って就職活動に取り組んでください。

そして皆さんをしっかりと支えてくださる家族に感謝し、目標達成の喜びを分かち合えるよう努力してください。我々就職指導部は、皆さんをしっかりサポートする体制でいます。迷いや悩みを相談してください。生徒の皆さんと家族と学校が一致協力してしっかりと支援して、皆さんの夢を叶えます。頑張ってください。

女子ソフトテニス部

第53回ハイスクールジャパンカップ2024

時 6月20〜23日
於 札幌市円山庭球場

〈シングルス〉

1回戦 高野愛未(24大) 0-4 岡山県選手

〈ダブルス〉

予選リーグ① 川角莉子(35大)・栗原奈々(25大)

予選リーグ② 川角莉子・栗原奈々

3-4 岐阜県ペア

○大会総評

本校からはシングルス1名、ダブルス1ペアが鳥根県の代表として出場した。勝ち上がることはできなかったが、インターハイを前に、貴重な実践の場となった。応援有難うございました。



国民スポーツ大会ソフトテニス競技
少年女子鳥根県一次予選・最終選考会

時 7月6・7日
於 江津中央公園

一次予選では落合遙(14大)・森田早貴(14大)ペアが準優勝し、推薦組と合わせ9名が最終選考会に進んだ。最終選考会の結果、川角莉子・栗原奈々・水永花音(35大)・岡本涼香(35大)の4名が鳥根県代表として8月に行われる中国ブロック大会に出場することになった。他3名もサポートメンバーとして帯同する。
(顧問 金森 快)

男子ソフトテニス部

国民スポーツ大会ソフトテニス競技
少年男子鳥根県一次予選

時 7月6・7日
於 石見海浜公園テニスコート

準優勝 川角光夢(22大)・三上瑛大(15大)ペア
ベスト8 三島綾太(12大)・山下柊人(15大)・河野穂希(13大)・岡田隆聖(21大)

○大会総評
新チームでの最初の大会で、課題の多

い結果となった。この夏の期間でしっかりと精進し、今後につなげていきたい。

国民スポーツ大会ソフトテニス競技
少年男子鳥根県最終選考会

時 7月7日
於 江津運動公園テニスコート

○大会総評
前日の一次予選の結果、川角、三上の2名が出場した。最終的に川角が上位9名の代表に選出され、8月に行われる国スポ中国地区予選に向けて活動していくこととなった。
(顧問 佐々木雄志)

卓球部

第71回中国高等学校卓球選手権大会

時 6月15〜17日
於 ジップアリーナ(岡山)

〈男子団体〉 2位
〈男子シングルス〉 2位
2位 小野泰和(35大)
ベスト8 大村 心(22西谷)

優勝 小野泰和・黒田昌秀(35大)組
○大会総評
全ての種目でランキング入りを果たし、インターハイに向けて弾みのつく大会となった。インターハイに向けて重点的に強化しているダブルスで優勝できたことは自信に繋がる。遠路応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、誠に有難うございました。

第76回中国卓球選手権大会

時 6月22・23日
於 グリーンアリーナ(広島)

〈男子ダブルス〉 優勝 小野泰和・黒田昌秀組
〈男子シングルス〉 優勝 小野泰和

○大会総評
小野泰和が創部以来初となる一般種目で2冠を達成することができた。インターハイに向けて、「心・技・体・智」のすべてをレベルアップさせていきたい。



男子ダブルス優勝の小野(右)・黒田

2024年アジア卓球選手権アルマトイ大会
兼2025年世界卓球選手権ドーハ大会
アジア大陸予選会男女日本代表選手選考会

【出場者】小野泰和
予選リーグ敗退(1勝3敗)
於 6月19〜21日
赤羽体育館

○大会総評
小野泰和が初めてシニアの日本代表選考会に出場した。上位進出はならなかったが、実力は十分に発揮することができた。大会を通じて明確になった課題を今後の練習で克服していきたい。

第28回アジアユース卓球選手権大会

於 6月30〜7月6日
中国・重慶

〔男子団体〕 3位
〔男子シングルス〕 3位

○大会総評
小野泰和が19歳以下の日本代表としてアジア大会に参加した。団体戦は準決勝で中国に敗れ、16年ぶりの優勝はならなかったが、小野は日の丸を背負って堂々と戦った。シングルスでは世界ランク



50位の韓国選手を破る等、大舞台でも日頃の練習の成果を十分に発揮した。今回の貴重な経験を生きか、将来的には日本を代表するような選手に成長することを願っている。
(顧問 古瀬泰之)

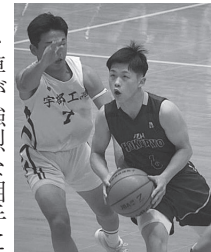
男子バスケットボール部

第68回中国高等学校バスケットボール選手権大会

於 6月21〜23日
県立浜山体育館カミアリーナ

1回戦 48-77 宇部工業(山口県代表)
初戦敗退

○大会総評
初戦は、山口県代表の宇部工業高校と対戦した。試合序盤から必死に食らいつ



くが、バックコート陣が強烈な相手に主導権を最後まで握られ、惜しくも初戦敗退となった。

しかし、経験を積み重ねたチームは、最後まで諦めない姿勢を貫いた。選手としての未熟さと弱さが現れた試合でもあったが、今後の財産として出雲北陵高校男子バスケットボール部の大きな力となることを期待したい。

最後になりましたが、校長先生をはじめ本校教職員の先生方、会場まで足を運んで声援いただいた保護者、女子バスケットボール部員の皆さんに感謝申し上げます。
(顧問 手島幹人)

テニス部

全日本ジュニア選抜室内選手権大会県予選

於 6月8日
浜山公園

○大会総評
1回戦敗退

3人とも初戦敗退したが、今大会は県大会上位とのレベルの差を確認することを目的とし、今後の練習で変わってほしいことを信じている。1ヵ月後の国スポ県予選で少しでも練習の成果が発揮できると良い。
(顧問 石川剛吾)

ダンス同好会

出雲ダンスフェスVo.5

於 7月7日
出雲市民会館

出雲市民会館にて開催された、出雲ダンスフェスに参加した。

1年生6名が加入し、17名で公演を迎えた。当日はK-POPと創作ダンスを披露し、北陵らしい個性の詰まったダンスを多くの人に届けることができた。



応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、有難うございました。
(顧問 水谷円香)

合唱部

部活動体験会

7月6日(土)合唱部初めての試みである、中学3年生を対象にした部活動体験会を開催した。当日は52名もの参加があり、高校生部員とあわせて76名の大合唱団となった。簡単な発声を行った後、NHKの課題曲「僕らはいきものだから」の合唱を行い、一緒に曲作りや発声のポイントなどについて練習した。音楽室の窓ガラスが割れるのではないかと思うほど、音圧が上がった歌声に圧倒された。そして、最後に高校生が合唱曲を2曲披露して会を閉じた。中学生の



皆さんののはつらつとしたパワーを感じながら、高校生自身が多く刺激を受け、よい学びの場となった。来年度の入部につながることを望みたい。
(顧問 布野浩志)

令和六年度 学校開放美術講座

於 7月6日
本校美術棟



素描講座の様子

デザインは果物を使った平面構成を行った。参加者は初めての素材や技法にもかかわらず、積極的に約2時間の実技に取り組んだ。それぞれに上達が見える実りある講習となった。次年度も開催を予定しており、多くの方に受講していただければ嬉しく思う。

吹奏楽部

ゆめタウン出雲16周年記念演奏会

於 6月29日
ゆめタウン出雲



出演させていだいた。当日は多くの皆様にご声援をいただくことができた。今後も「地域に愛されるバンド」を目指し変わらぬ精進していきたい。
(顧問 竹内康貴)

高校3年生保護者対象 進学マネープラン講座 及び進路保護者会の開催



6月24日
於 本校黎明ホール
高校3年生保護者を対象にした進路保護者会を開催した。会に先立ち、ファイナンシャルプランナーの池原元樹様をお迎えして進学希望者を対象とした進学マネープラン講座を、受験に関わる費用とその準備についてお話をいただいた。

続いて進路保護者会では、進学希望・就職希望に別れて、中澤進学指導部長・永瀬就職指導副部長よりそれぞれ合格や内定を勝ち取るためのお話をさせていただいた。

全体会が終わると、各教室においてクラス担任との個別面談を行なった。進路決定に向け、より明確な進学先・就職先を出しながらの面談となった。生徒達が希望する進路に向けて合格、内定を勝ち取ることができるよう全力でサポートしていきたい。

学校運営評議員会開催



6月21日
於 本校会議室
本年度、第1回学校運営評議員委員会が開催された。

学校からは、昨年度の年間目標に対しての反省や今年度の重点的な取り組み・目標について報告させていただいた。

委員の方々は、学校評価アンケートに対しての質問や昨今の若者の転職ブーム、社会保障制度や年金制度についての中高生生の理解度、学校とし

てのLGBTQへの対応などについて、質疑応答が行われ、会は盛り上がった。この様々な貴重なご意見を参考に、今後の教育活動に真摯に取り組んでいきたい。

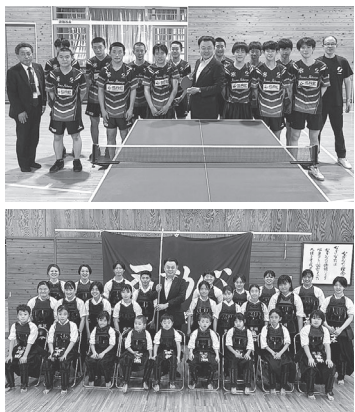
今年度の委員は左記の皆様です。

- 委員長(再任) 吉田 明弘 様
- (神宮寺住職・島根県なぎなた連盟副会長)
- 副委員長(再任) 渡部 良治 様
- (出雲歌舞伎むらくも座座長)
- 委員(再任) 法正 良一 様
- (川跡地区自治協会の会長)
- 委員(再任) 福島 隆 様
- (鳶巣地区自治協会の会長)
- 委員(新任) 塩野 稔昭 様
- (本校高校PTA会長)

島根県知事 激励訪問

6月30日
於 本校黎明館

丸山達也島根県知事が本校を訪問し、卓球部となぎなた部の練習を視察された。卓球部の練習をご覧になった際は、実際にラケットを手に取り、競技を体験された。卓球部の濱田副将となぎなた部の寺本主将は、県知事の激励訪問に対する感謝の言葉と今後に向けた抱負を述べ、丸山知事からはインターハイを控えた卓球部、なぎなた部の部員に対して激励のお言葉をいただいた。



学校法人水谷学園創立115周年記念 第29回出雲招待中学校バスケットボール交歓大会 兼 出雲北陵高等学校校杯バスケットボール大会

7月6日・7日
於 平田体育館、斐川第一体育館、本校体育館
男子は倉敷新田が2年連続2回目の優勝
女子はIZUMO DREAMSが初優勝を果たす

今年で29回目となる本校主催の大会を開催した。今年本校創立115周年記念大会ということで、各チームから優秀選手を選出するなど、盛大な大会となった。男子は12チーム、県外4チーム、女子は9チーム(県外1チーム)の参加があり、7月22日(月)から鹿島総合体育館で開催される県総体の前哨戦として、二日間の熱い試合が繰り広げられた。

男子の部

予選リーグ

出雲北陵	60	湖東
湖東	53	浜田二
浜田二	42	出雲北陵
境港三	79	斐川西
斐川西	30	白岳(広島県)
白岳	62	白岳(鳥取県)
出雲二	57	境港三
大田一	42	大田一
岩国	59	岩国(山口県)
岩国	64	出雲二
BLAZE BULLS	56	安来一
安来一	45	倉敷新田(岡山県)
倉敷新田	74	BLAZE BULLS
倉敷新田	40	

決勝トーナメント

出雲北陵	41	白岳
岩国	47	倉敷新田
白岳	69	倉敷新田
倉敷新田	53	

☆結果
優勝 倉敷新田(2年連続2回目)
2位 白岳 3位 岩国、出雲北陵
☆優秀選手
五島洋都(新田)・熱田 翔(新田)・平井陽士(白岳)・山本唯翔(岩国)・千百松哲平(北陵)・今岡莉久(出雲二)・足立真矢斗(斐川西)・池田脩吾(BLAZE BULLS)・安達球志(湖東)・家島敦己(安来)・山岡優心(大田)・藤本怜和(浜田)・瀬戸颯太(境三)

優勝チーム(倉敷市立新田中学校)

女子の部

予選リーグ

出雲三	64	平田
出雲二	58	大田一
大田一	36	出雲三
出雲一	43	出雲二
IZUMO DREAMS	36	IZUMO DREAMS
安来一	57	安来一
向陽	46	出雲一
松江一	55	松江一
境港三	60	境港三
向陽	42	向陽
松江二	53	
出雲二	39	

決勝リーグ

出雲三	19	IZUMO DREAMS
松江一	40	出雲三
IZUMO DREAMS	61	松江一
松江一	47	

☆結果
優勝 IZUMO DREAMS(初優勝)
2位 出雲三 3位 松江一
☆優秀選手
山岡璃音(IZUMO DREAMS)・佐貫心音(IZUMO DREAMS)・河原衣織(出雲三)・中島梨沙(出雲三)・余村 結芽(松)・梶谷奈央(向陽)・玉木陽依莉(平田)・清水咲富(出雲二)・松原萌衣(大田)・宇佐美楓(安来)・清水舞白(境三)

優勝チーム(IZUMO DREAMS)

壮行式挙行

時 7月9日
於 本校体育館

中学、高校全員が体育館に集まり、中高合同での壮行式を挙行了。この夏、インターハイ、全国総文祭に参加する生徒、また全国、中国大会の予選に臨む生徒に向けて、野球部男子ソフトテニス部の音頭で全校生徒からエールが送られた。生徒達の大会、コンクールでの活躍を期待したい。

なお、出場する大会は次の通り。

【高等学校】
なぎなた部、女子ソフトテニス部、卓球部

・全国高等学校総合体育大会

美術部、写真部

・全国高等学校総合文化祭

野球部

・全国高等学校野球選手権鳥根大会

吹奏楽部

・全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会

・全日本マーチングコンテスト鳥根大会

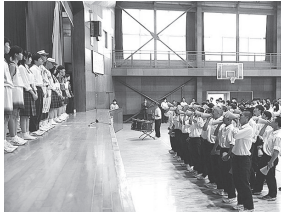
合唱部

・NHK全国学校音楽コンクール鳥根県大会

【中学校】

男子バスケットボール部、卓球部

・鳥根県中学校総合体育大会



野球部

第106回全国高等学校野球選手権鳥根大会

時 7月13日
於 県立浜山公園野球場

1回戦 本校 1-6 松江商業
梅雨の影響を受けて、大会直前に臨時休校になるなど、思うように活動ができない日が続いたが、選手達は集中力を切らさず、試合当日を迎えた。

序盤から粘りの野球を展開したが、終盤に力及ばず、敗戦となってしまった。投手で主将の足立侑弥(33歳)は足を攣りながらも粘りの投球でチームを鼓舞し続けた。2年生の後押しで、3年生は精一杯自分の持てる力を発揮してくれた。最後の最後までともままとまりのあるチームになりハラハラドキドキする野球を見せてくれた。

当日は、吹奏楽部OB・OGの協力もあり、盛大な応援で選手を後押ししていただいた。たくさんのご声援有難うございました。今後とも出雲北陵野球部をよろしく願っています。(顧問 畑 宗一郎)

中学校員総体に向けて

男子バスケットボール部



主将 奥田 竹虎(33歳)

中学男子バスケットボール部は7月22日から25日にかけて鹿島総合体

育館で行われる県総体に出場します。目標は中国大会に出場することです。僕たちは昨年の県新人大会で味わった敗北から立ち上がり、日々懸命に練習してきました。ご指導や遠征の送迎をしてくださった顧問の多々納先生をはじめ、応援やサポートをしてくださっている保護者の方々と周囲の方々から最高の恩返しができるように精一杯頑張ります。応援よろしくお願ひします。

卓球部



主将 波多間怜偉(中3)

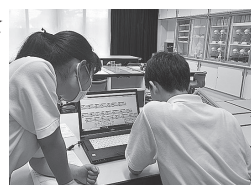
私達卓球部は7月21・22日に安来市で開催される県総体に出場します。この大会に出場できるのは先生、保護者、いつも自分達を支えてくださっている方々のお陰です。様々な面でサポートしてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、良い結果で恩返しができるようにしたいです。チーム一丸となって、全員が全力でプレーし、団体戦・個人戦とも優勝を目指して頑張ります。応援よろしくお願ひします。

出雲科学館 理科学習(中学3年)

時 7月4日
於 出雲科学館

「科学技術と人間」の単元で理科学習が行われ、3年生9名が受講した。1限目はサイエンスホールにて、SDGsの実現のために導入さ

れ活用されている科学技術について学んだ。出雲市エネルギーセンターでは現在、燃焼に伴い排出する二酸化炭素を最小限に抑えるしくみ、発生した熱を再利用するしくみ、光触媒により施設の窓を雨で洗浄するしくみなど、環境保全に配慮した最先端の科学技術が導入されている。また、スマートフォンに代表される身近な電化製品は、チップ積層セラミックスコンデンサの開発技術により容量が超小型、大容量化した結果、実現していることなどを学習した。



後半は出雲村田製作所ロボット開発技術によりコンデンサが超小型、大容量化した結果、実現していることなどを学習した。

発スタツフにより4基の玉乗り型ロボット(ムラタチアリーディング部)がバランスをとりながらフォンドーメーションを保ちダンスする様子を実演していただき、完成に至るまでの試行錯誤について講話をいただいた。最後に未来の科学技術を担う生徒達を激励していただいた。

2・3限は、ロボットを制御し、課題を達成させるためのプログラムづくりの実習を楽しんだ。

最後に、中学3年生は今回が出雲科学館で学ぶ最後の学習となる。恵まれた環境とスタッフの皆様のご尽力に感謝の意を称したい。



2024年 夏のオープンキャンパス 日程 8/20(火)

オープニングイベント (映像配信) (8:40~8:45 5分)

本校の生徒会執行部によるオープニングイベントを映像配信します。※申し込み不要。授業体験を受ける部屋で視聴していただきます。

中学校 (体験講座・入学説明会等)

行事名	実施時間	対象	定員	持ち物	事前申込
入試問題に挑戦 (理科・社会・国語)	11:00~12:20	小学6年生	20名		必要
オリジナル土器を作ろう	13:00~14:20	小学5・6年生	20名		必要
古代スイーツを作ろう	14:30~16:30	小学5・6年生	20名		必要
入学説明会	①9:00-9:10 ②11:00-11:10 ③13:00-13:10 ④14:30-14:40	小学4~6年と保護者の方			不要
個別入学相談 (随時)	9:00~16:00	小学4~6年と保護者の方			不要

高等学校授業体験 (8:45~9:25 40分)

教科名	テーマ	内容
国語	漢字の成り立ちと漢文入門	漢文の基礎を分かりやすく指導します。
数学	数学Aにチャレンジ	数学A (集合分野) の基礎的内容を勉強します。
英語	高校英文法に挑戦	3つの完了形 (現在・過去・未来) に取り組み基本事項を確認します。
理科 (化学)	高校化学を体験しよう	金属の反応性の違いを通して、高校化学の内容に触れます。
社会 (地理・歴史)	社会科って面白い!	故郷の地理・歴史を通して社会科の楽しさを再確認します。
家庭科 (保育)	幼児と遊べる折り紙制作	折り紙を使った作品制作を行います。
保健体育 (保健)	運動と健康	運動するとなぜ健康になるのかを勉強します。
看護	看護って何だろう	看護や看護ケアの実際について学びます。(簡単な実習も含む)

受験講座 (9:40~10:30 50分)

教科名	テーマ	内容
国語	過去問にチャレンジ!	本校の過去の入試問題を使って、傾向と対策を詳しく解説します。
数学		
英語		
理科		
社会		

その他の行事

行事名	実施時間	場所	備考
第22回中学生ワープロコンテスト	10:50~12:30	マルチメディアルーム	※別途に実施要項あり。
第24回いずもアートコンクール	10:50~15:30	美術棟	※別途に実施要項あり。
入学相談	9:00~15:00	図書室	事前申込は必要ありません。

中学校 (部活動体験・見学)

部活動名	実施時間	場所	備考
中学男子バスケットボール部	9:00~10:40	体育館	
中学女子バスケットボール部		体育館	
中学野球部		第1グラウンド	
中学卓球部	10:50~12:30	黎明館2階	
中高テニス部		テニスコート	
中高陸上競技部		第2グラウンド	見学のみ
中高なぎなた部		黎明館1階	見学のみ
中高ダンス同好会		中高棟ホール	見学のみ

部活動体験 (見学) (10:50~12:30)

*部活動についての上記実施時間は予定です。実施時間の変更、あるいは当日試合等がある場合もあります。

部活動名	実施時間	場所	備考
男子バスケットボール	10:50~12:30	体育館	
女子バスケットボール		体育館	
中高テニス部 (男女)		テニスコート	
男子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	
女子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	
中高陸上競技部		第2グラウンド	見学のみ
なぎなた部		黎明館1階	
卓球部		黎明館2階	大会日と重なる可能性あり
中高ダンス同好会		中高棟2番教室	見学のみ
サッカー部		第1グラウンド	
野球部		第1グラウンド	
吹奏楽部		黎明ホール	
合唱部		音楽室	
写真部		216R	

*筆記用具、上履き、下足用袋、飲み物を持参してください。

*当日はランチルームの大サービス! (営業時間10:30~13:30 カレーライス ¥100、ラーメン ¥100、うどん ¥100)。



創立115周年記念第30回出雲北陵高等学校英語レシテーションコンテスト

日時 11月3日(日)

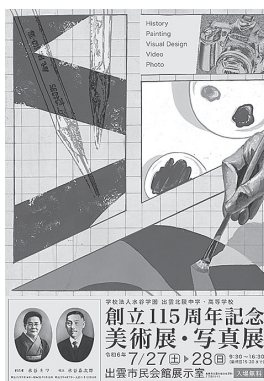
会場 出雲北陵高等学校 北陵ホール

申込締切日 10月2日(水)

小学校の部 10時30分

中学校の部 12時45分

高等学校の部 10時



お知らせ

創立115周年記念美術展・写真展

日時 7月27日(土)・28日(日)

9時30分~16時30分 (最終日 15時30分)

会場 出雲市民会館 展示室

入場料 無料

内容 学園回顧写真、美術・CG、デザインコース優秀作品、美術部在校生作品、写真部優秀作品

多数のご来場お待ちしております。

作品と研究

キャリア教育

関西研修旅行に参加して

6月11〜13日に高校2年生のキャリア教育関西研修旅行を実施しました。大学・短期大学・専門学校・企業・施設の訪問見学をし、進路探究の学びを深めました。

郷原 奈那(21期)

関西研修旅行に参加することができ、色々な学びがありました。

私は、将来のことについて深く考えてはいませんでした。県内で、家から通えればいいという程度でした。正直、進学先について調べようともしていませんでした。しかし、上級学校での話で、知らない学科や興味深い資格もありました。私が気になっていた理学療法や作業療法についても、その違いや向いている人などを知ることができました。また、その学科に関連した体験のようなこともしました。県外の進学は考えていませんでしたが、大阪や奈良の学校もいかもという考えを持ちました。初めて自分から調べようと思えたし、オープンキャンパスにも行きたいと思いました。学校選びのコツも教わりました。

こんなにもいい体験ができ、行って良かったと感じました。なりた職業も絞れ、自分でも嬉しく思います。

土江 ミカ(22期)

私達教養系は、大阪商業大学、カップヌードルミュージアム、神戸電子専門学校を見学しました。

大阪商業大学では、大学について丁寧な説明があり、その後にキャンパス内を見学しました。大学生が私達を案内してくれて、大学の魅力や学生生活などを話してくれました。

カップヌードルミュージアムでは、オリジナルデザインのカップヌードルを作り、楽しい経験ができました。

最後に訪問した神戸電子専門学校では、校舎見学が中心でしたが、たくさんの分野・学科があり、圧倒されました。

この研修旅行で、貴重な経験ができました。良かったと思います。

中垣 結菜(23期)

私は、大阪商業大学を見学して、大学生の話がとても楽しそうで、大学というところに興味を持ちました。専門学校しか選択肢になかったので、色々調べていく必要があると感じました。また、神戸電子専門学校では、多くの学科があり、自分の好きな分野について学べる学校だと知りました。

今回の研修旅行を通じて、今まで以上に将来のことについて考えさせられ、まだ進路が決まっていけない生徒にとって、将来を考えるよい機会になったと思います。残りの高校生活の中で、しっかり考えて進路先を見つかけたいと思います。

高野 愛未(24期)

私達進学系は、関西大学と近畿大学、大阪取引所の見学をしました。

上級学校を訪問して感じたことは、学びたいことをとことん学べる環境が充実していることです。関西大学も近畿大学も総合大学なので、学びたい学部・学科がたくさんあります。また関西大学では、在学中に一年間の海外留学ができ、留学先で取得した単位はそのまま関西大学の単位になるので、休学や留年の心配がありません。英語を学ぶ環境が整っているのも魅力的でした。近畿大学では、学びのための施設が充実していました。学習スペースや図書館も魅力を感じました。

どちらの大学も、学内にいる学生の方々がとても楽しそうで、大学選びの材料の一つにしたいと思いました。

桑原 佳吾(25期)

私達特進コースは、関西大学と近畿大学の見学に行きました。大学は、学んだり研究したりする専門性が高く、耳にしたことのない言葉もたくさん聞きました。

関西大学は、社会に出た時に生かせるような実践的な力を身につけることに注力しているように感じました。中でも「COLL」は、海外の学生と連携しながら様々な分野を学ぶことで、次世代の人材育成を行っています。

近畿大学では、大手企業とコラボしての商品開発、マグロの完全養殖成功など、他大学にはないものに挑戦するという特徴がありました。両大学とも、社会に出た時に役立つことをピンポイントで学べるので、進路選択の参考にしたいと思います。

高田 凜(26期)

私は大阪芸術大学を訪問し、大学で何を学べるかを聞かせてもらい、またARの体験ができて、とても勉強になりました。

特に「AR体験」は勉強になりました。ARとは「拡張現実」と言われ、現実の世界にデジタル情報を重ねて表示する技術のことです。体験授業では、自分で好きな絵を描いて現実世界に示しました。いつも画面の中で静かにいるだけの自分の絵が、現実世界にいるようでも感動しました。

大学説明の時に、データサイエンスとの共存の時代が来ていると話されましたが、体験授業を通じて、本当にそうだなと思いました。

今後の時代はAIが発展していくと思います。今回の訪問で、学んだことを生かして、これからの学びにつなげたいと思います。

高文連出雲地区美術協会・コンクール優秀作品

今月の
1枚

藤原 小雪(26期)

